

調査結果速報

豊岡市コウトリ共生部 農業共済課
豊岡農業改良普及センター
たじま農業協同組合

◆ 調査結果(但東地域)

《 紋枯れ病・いもち病 》

No.	地区	調査ほ場	品種	田植え	紋枯れ病 発生程度	葉いもち病 発生程度	穂いもち病 発生程度
33	畑	ミノヤ 1007	コシヒカリ	5/16	無	無	無
34	河本	センボンガキ 17-1	コシヒカリ	5/15	無	少	無
35	相田	ウメカツホ 1015	コシヒカリ	5/15	無	少	無
36	久畑	シモカワラ 933、934	コシヒカリ	5/9	無	少	無
37	三原	サルユウ 662	コシヒカリ	5/12	無	無	無
38	坂野	ナカミチ 1245	コシヒカリ	5/13、14	無	無	無
39	中藤	ヤマゾエ 737	マンゲツモチ	5/22	無	無	無
40	日場	ウメハラ 445	コシヒカリ	5/9	無	少	無

(※25株調査)

《 ウンカ類・カメムシ 》

No.	地区	セジロウンカ 発生程度	トビイロウンカ 発生程度	カメムシ 捕虫数(頭)	備考
33	畑	微	無	1	カメムシの要防除基準は0.75頭以上
34	河本	無	無	0	
35	相田	無	無	0	
36	久畑	微	無	1	
37	三原	無	無	0	
38	坂野	微	無	0	
39	中藤	微	無	0	
40	日場	無	無	0	

(※10回網振り)

◆ 生育状況

梅雨明け後の好天により生育は回復しました。出穂時期は概ね平年並みとなっています。

◆ 病虫害発生状況と今後の管理について

☆ いもち病

葉いもち病の発生は、8ほ場中4ほ場で確認されました。今後の天候により、穂いもち病の発生も予測されるので、ほ場をよく観察しましょう。

☆ 紋枯れ病

紋枯れ病の発生は確認されませんでした。今後もほ場をよく観察しましょう。

☆ ウンカ類

ウンカの発生は少ない状況です。

☆ カメムシ類 <要防除水準:10回網振りで0.75頭以上>

今回の調査では、8ほ場中2ほ場でカメムシの発生が確認されました。必ず仕上げ防除を実施しましょう。畔草は、雑草に穂をつけないようこまめに草刈りを行いましょう。

☆ 水管理

出穂後は、刈取りの10日前まで土壌水分を保つ程度に飽水管理を行いましょう。早期落水は品質の低下や減収につながりますので、ほ場が乾燥するようであれば走り水をするなどして、品質の良い米づくりに取り組みましょう。

☆ 農薬を散布する場合、隣接する野菜ほ場などに飛散しないように注意しましょう。

◆ 参考 (一般栽培ほ場の場合)

出穂後 7～10日	スタークル粒剤 又は スタークル粉剤DL	カメムシ類、ウンカ類
収穫14日前 までに	カスラブサイト粉剤3DL	いもち病